

## 事前アンケート結果への対応

令和2年11月18日,19日  
国土交通省 近畿地方整備局  
河川部

### 事前アンケート結果(深めたい知識やツールの改善要望等)への対応

○各メディアの方々へ事前にアンケート調査を実施

1. どのような内容(分野)について理解・知識を深めたいか

⇒今回説明をするとともに、引き続き資料の提供や継続的に共同勉強会、現地視察会、地域毎のメディア連携協議会で情報提供を実施

2. 各種防災情報ツールに対する改善要望

⇒今回説明をするとともに、全国的な改修に連動する事項もあり、継続的に調整を進める

3. メディア連携協議会で今後取り組みたい事項や要望

⇒今回意見交換テーマ

### 1. どのような内容(分野)について理解・知識を深めたいか

○アンケート結果から項目を分類

※ボツ(・)はアンケート結果内容(赤字は後日資料配布)

(1)防災・減災対策(流域治水プロジェクト) ⇒【資料3-2】

- ・災害を経験して、なにか変更したことや新たに始まったこと
- ・流域治水に関する最新の取り組み
- ・流域全体の治水の方法(治水計画)

(2)河川の増水・氾濫に対する情報や予測手法等

- ・気象台が発表する予想雨量と計画規模との関係
- ・洪水予報の詳細な手法
- ・危険度分布及び水害リスクライン

【資料3-3】

・最新の各種防災情報ツール

- ・状況に応じた防災情報ツールのポイントや  
便利な見方

【資料3-4】

(3)災害発生事例と対応、整備効果等 ⇒【資料3-4】

- ・過去の災害発生事例とその時の整備局の対応
- ・インフラ整備による治水効果の指標
- ・堤防などの整備状況
- ・管内河川(直轄だけでなく府県・市町村を含めて)の特性(氾濫しやすい箇所、注目すべきポイント、**CCTVの地点**)
- ・氾濫を経験し、対策を施している場所や地域
- ・**氾濫しやすい箇所などと一緒に、どのくらいの雨量で危険性が高まる可能性があるのか(過去の事例との関係)**
- ・淀川の防潮堤

(4)ダムに関する情報 ⇒【資料3-5】

- ・ダムの操作規則(事前放流や緊急放流の実施基準を詳しく)

## 2. 各種防災情報ツールに対する改善要望

○アンケート結果から項目を分類

※ポツ(・)はアンケート結果内容

### (1) 雨量情報の効率的な提供 ⇒【資料3-4】

- ・「川の防災情報」で表示される雨量の情報について、値の大きい順のランキング形式表示や、過去データ(今日の最大値、など)の検索が容易にできるようにしてほしい。  
(気象庁の雨量計だけでなく、国交省の保有する雨量データも同様に放送で活用したいと思うが、域内または現在時刻における「最大値」を把握するのがなかなか容易ではない。)
- ・各地の雨量が一目でわかるような一覧表  
(気象庁の最新の気象データ→降水の状況のようなページ)
- ・解析雨量一覧表

### (2) 地方整備局ウェブサイトのアクセス集中対策

- ・実際の大雨の際、川の水位情報の河川カメラ画像が閲覧できないケースがあったと記憶しています。理由及びサーバーの増強などの計画があればご教示下さい。
- ⇒令和2年7月豪雨の際、整備局のウェブサイトアクセスが集中し、河川カメラ画像の表示に時間がかかる状態が発生しました。
- ⇒この状況を受け、今年度において回線の増強対策等を実施しているところです。